

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長	令和 3 年 5 月 11 日
住 所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府京都市中京区烏丸通六角下る 七観音町640番地	氏 名 (法人にあっては、名称及び代表名) 株式会社協和キャピタル 代表取締役社長 西村 勇 電話075-255-8600

京都市地球温暖化対策条例 ☐ 第 3 6 条第 1 項 ☐ 第 3 6 条第 3 項 ☐ 第 3 9 条第 1 項 ☐ 第 3 9 条第 2 項において準用する同条例第 3 6 条第 3 項 の規定により提出します。				
工 事 の 種 別		☒ 新 築 ☐ 増 築		
工事着工予定年月日		令和 3 年 6 月 1 日		
工事完了予定年月日		令和 5 年 4 月 30 日		
建築物 の概要	名 称	KCC西大路ビル新築計画		
	所 在 地	京都市右京区西院東中水町 1 7 番、下京区西七条御前田町 4 番		
	構 造	鉄 骨 造	階 数	地 上 5 階 地 下 1 階
	敷 地 面 積	3, 208. 49平方メートル	高 さ	19. 93メートル
	建 築 面 積	2, 712. 37平方メートル	床 面 積 の 合 計 (増築部分の床面積)	11, 223. 28平方メートル (平方メートル)
	用途別の床 面積	住 宅	平方メートル	
		ホ テ ル 等		
		病 院 等		
		物品販売業を営む 店舗等	1, 612. 10 平方メートル	
		事 務 所 等	5, 826. 21 平方メートル	
		学 校 等		
		飲 食 店 等		
		集 会 所 等		
工 場 等	× 3, 784. 97 平方メートル			
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果				

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概 要
☒ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	屋上スラブは硬質ウレタンフォームt35を敷込ことで断熱性能を確保。
☒ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	部分的にLow-Eガラスを使用し、遮熱性と断熱性を高めている。
☒ エネルギー消費効率の高い設備の導入	全熱交換器付き換気扇を使用し、効率的な空調を実施。
☒ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	屋上に太陽光発電を設置し、エネルギー消費量を削減。
☐ 環境への負荷が少ない材料の利用	
☒ 地 域 産 木 材 の 利 用	事務所2～5F 南面外壁の下地材として、地域産木材を利用。
☒ 節 水 型 設 備 の 設 置	節水型便器の設置。
☐ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	
☐ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	
☐ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	
☒ 緑 化 の 実 施	敷地内各所に芝生を配置。
☐ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。